

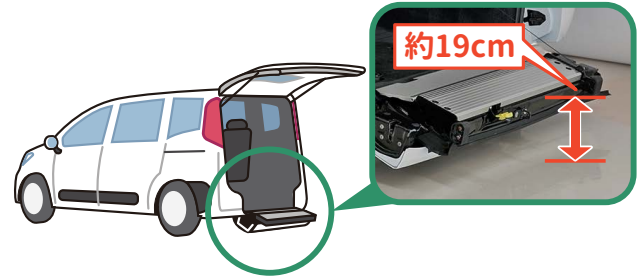


車いす乗車の4つのポイント

地面からスロープまでの乗り入れについて

車いす仕様車タイプIIIのショートスロープは、地面からスロープまで約19cmの高さがあります。

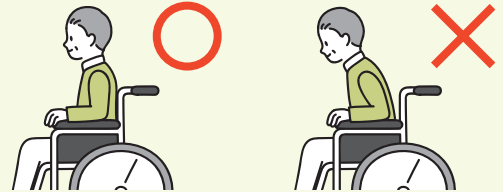
この案内では、乗り降りの介助がスムーズになる4つのポイントをご紹介します。



1 車いすにお乗りの方の姿勢



車いすの背もたれにお体をしっかりつけます。

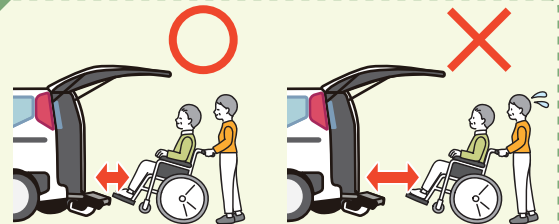


● 車いすにお乗りの方が前傾姿勢の場合は、乗り込む時に不安定になりやすくなります。

2 車いすを止める位置



車いすを、フットレストがスロープに当たる少し手前まで近づけます。



● スロープから離れた位置から乗り込むと、大きな力が長時間必要となります。

3 車いす前輪の上げ方



ティッピングレバーを踏み(①)、グリップを手前斜め下に引くように下げて(②)車いすの前輪を上げます。



ティッピングレバー

⚠ 必要以上に前輪を上げると、車いすにお乗りの方の負担が大きくなります。



⚠ スロープから出ている黄色い突起(オープンレバー)に車いすが当たらないようご注意ください。

オープンレバー



● フットレストや前輪がスロープに当たって進まない場合は無理に押さず、後退して上げ直してください。

● 車いすを止める位置や前輪の上げ方がわかりにくい場合は、人が乗っていない車いすでご確認ください。



後輪がスロープに当たるまで進み(③)、前輪をスロープに下ろします。(④)

4

車いす後輪の上げ方



車いすの前輪がスロープの上へ乗り、後輪がスロープに付いていることを確認します。



車いすの後輪をスロープに押し当てながら持ち上げ、車内に乗り入れます。



● 足を前後に開き(①)、脇を締めて(②)、中腰から立ち上がるように斜め上に向けて押す(③)と上がりやすくなります。

メーカーオプション 電動ウインチを使用する場合

電動ウインチをご使用いただくと、乗り降りの介助の負担が軽減されます。乗車時は後輪を電動で持ち上げ、降車時は力をかけずゆっくり降ろせます。
*電動ウインチはメーカーオプションです。

ワイヤレスリモコン



乗車時



電動ウインチのベルトを車いすにかけます。



電動ウインチを使用しないで前輪をスロープに乗せ、後輪がスロープに付いている状態にします。



ワイヤレスリモコンを操作しながら、車いすを電動で車内に引き上げます。



車いすの後輪をスロープに押し当てながら持ち上げ、車内に乗り入れます。少し車いすを持ち上げると上がりやすくなります。

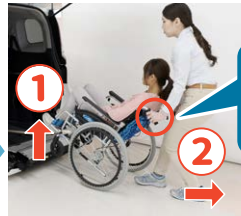
降車時



ワイヤレスリモコンを操作しながら、車いすを車外に出します。



車いすを支えながら、後輪が地面につくまで降ろします。



ワイヤレスリモコンを操作しながら、前輪を上げて(①)後退します。(②)



フットレストがスロープに当たらない位置で前輪を下ろします。

車いす仕様車タイプIIIについての動画も公開中!



[乗車から降車までの一連の手順動画はこちら▶](#)

乗車から降車までの一連の流れをまとめた動画を公開しております。実際に操作している様子をご覧いただけます。



[ショートスロープ乗車時のポイント動画はこちら▶](#)

この紙面の内容を動画でも公開しております。実際に操作している様子をご覧いただけます。

